



教育的課題や社会的課題を解決するための資質・能力を育成するカリキュラムデザイン

教育学部 教授 石野 陽子 教授 橋爪一治 教授 廣兼 志保 教授 深見俊崇
教授 正岡 さち 教授 松本一郎 准教授 香川 奈緒美
准教授 富安 慎吾 講師 小早川 倫美 講師 長 拓実
講師 栃原 華子 助教 早川 知宏

教育学研究科 准教授 下村 岳人

教育学部小学校教育専攻では、教育的課題や社会的課題を解決するための資質・能力を育成するためのカリキュラムをデザインしています。

2年次前期の「初等教育実践基礎B」では、教育を巡る様々な論文の講読をととして、批判的思考力の育成を図ります。対象とする課題論文のテーマは、教育の意義、教育がもたらす再生産、経済・文化資本格差、学校制度の批判的検討等が主に挙げられます。そして、2年次後期の「初等教育実践基礎C」では、教科教育を巡る様々な論文の講読や実践の構想をととして、批判的思考力の育成を図ります。

3年次の「授業実践研究」では、初等教育実践基礎BおよびCにおいて講読した論文から教育的課題や社会的課題を析出し、受講生ひとりひとりがそれらの課題に関する解決方法を具体的なプレゼンテーションや授業実践として提案します。それらに対してグループで協議することで、多様な視点を獲得することが可能になっています。